

健康寿命を延伸するための要因分析ならびに予測アルゴリズムの創出

京都府立医科大学附属病院（以下、当大学）では、国民生活基礎調査データを用いて健康寿命の調査研究を実施しています。この研究は実施にあたり京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

健康寿命と循環器病との関連性を明らかにし、健康寿命を予測するアルゴリズムの創出と予測ツールの開発をいします。2019年度の京都府の女性の健康寿命が全国最下位であったことを受け、京都府立医科大学は京都府と共同で健康寿命に関する研究を行い、得られた成果とエビデンスを健康寿命を延伸するための保健医療政策に活用することを目指します。

研究の方法

・対象となる方について

2010年1月1日から2019年12月31日までの3年ごとに実施される国民生活基礎調査をもとに収集されたデータのうち、日常生活への影響の有無が回答されている方のデータを選定します。

・研究期間： 医学倫理審査委員会承認後から2025年3月31日

・方法

国民生活基礎調査データ（2010～2019年まで3年毎、240万人分）を用い、健康に関与する重要な因子を解明し、健康寿命を予測するアルゴリズムを作成します。

・研究に用いる試料・情報について

情報： 日常生活への影響の有無、年齢、性別、糖尿病、肥満症、脂質異常症（高コレステロール血症等）、甲状腺の病気、うつ病やその他こころの病気、認知症の有無など

・個人情報の取り扱いについて

氏名、生年月日、住所などの個人を特定する情報はすべてセキュリティ計画書に従い、外部と隔離された情報端末によって厳重に管理します。なお本研究の成果を学会や学術雑誌等で公表する場合や特許などを申請する場合には、個人が特定できないような形で情報を使用します。いかなる状況においても患者さんの情報が漏洩しないようプライバシーの保護に細心の注意を払います。

・ 試料・情報の保存および二次利用について

本学において論文等の発表から 10 年保管し、適切に廃棄します。

(注) アルゴリズム：問題を解決するための手順や計算方法

研究組織

研究代表者

京都府立医科大学附属病院・所属：循環器内科 西 真宏

研究分担者

京都府立医科大学附属病院・所属：循環器内科 的場 聖明

京都府立医科大学大学院・所属：地域保健医療疫学 長光 玲央

お問い合わせ先

情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、2022 年 12 月 31 日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

研究代表者

京都府立医科大学附属病院 循環器内科

西 真宏 TEL：075-251-5111 対応時間：月～金曜日 午前 9 時～午後 5 時